ぐりとぐら

中川 李枝子／さく
大村 百合子／え
福音館書店（1967/1）

日本だけでなく世界各国で愛され続けるふたごの野ネズミ「ぐり」と「ぐら」のお話。

ふたごのネズミのぐりとぐらのお話です。

あまり読書をしなかったのですが、絵本のぐりとぐらシリーズは家に何冊かあった記憶があります。2匹の野ねずみがかわいかったんだと思います。

津波古友美子選手

中村 美希選手

こまったさん シリーズ

寺村 輝夫／作
岡本 颯子／絵
あかね書房（1982/7）

主人公の「こまったさん」といっしょに料理をおいしく作るコツがわかる「おはなしりょうりきょうしつ」。

料理を作るのが楽しそうだなーと思いました。

こまったさんが料理を作っていく中で不思議な体験をしていく話です。（わかったさんもあるみたいです。）

茂本 志穂選手

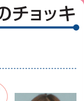
酒井　望選手

ねずみくんのチョッキ

なかえ よしを／作
上野 紀子／絵
ポプラ社（1974/8）

ねずみくんのお母さんが編んでくれたチョッキを、さるやライオンやぞうたちが次々にいいチョッキだね。ちょっと着させて」と着てみます。チョッキはだんだん伸びていって…。

ネズミとたくさんの友達が出てくるのを覚えています。かわいらしかったです。


松岡 実希選手

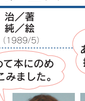
走れメロス

太宰　治／著
吉田　純／絵
講談社（1989/5）

死刑を言い渡されたメロスは、妹の結婚式に出るために、親友に身代わりになってもらう。3日以内に戻ってくるという約束のもと、走るメロスの前に次々と困難が…。

仲間とのあつい友情を描いたお話。

初めて本にのめりこみました。


宮間 あや選手

横山 久美選手

じゅげむ

川端　誠／作
クレヨンハウス（1998/4）

落語の中でもよく知られているお話が絵本に。めでたい、長生きするという言葉をみんなくっつけて、子どもに長〜い名前をつけた親。ところが名前を呼ぼうとすると…。

読み聞かせの時間に読んでもらって、必死に「じゅげむじゅげむ…ちょうすけ」までも覚え、今でも言えます。

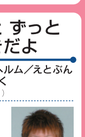
長町 優里選手

ずーっと ずっと だいすきだよ

ハンス・ウィルヘルム／えとぶん
久山 太市／やく
評論社（1988/11）

犬とその家族の絆のお話です。とても感動して心温まるお話です。

犬のエルフィーと男の子は大の仲良し。一緒に大きくなりました。でもエルフィーは犬だから、男の子よりもずっとはやく大きくなって…。


池ヶ谷夏美選手

ハリーポッター シリーズ

J.K.ローリング／作
松岡 佑子／訳
静山社（1999/12）

魔法学校1年生のハリー・ポッターが、邪悪な力との運命の対決に打ち勝って行く、夢と冒険、友情の物語。

魔法学校の話で読んでいてワクワクしておもしろい。

水島 久美選手

ズッコケ三人組 シリーズ

那須 正幹／著
前川 かずお／絵
ポプラ社（1983/12）

花山第二小学校6年のハチベエ、ハカセ、モーちゃんの三人組が活躍する話。

小学生の頃、"ズッコケ三人組"シリーズを楽しくて無心に読みあさりました。三人組のキャラクターや事件を解決していく様子が非常に面白かったです。

樋田 佳織監督

本を紹介してくれた 選手・監督

1 福元美穂 GK
Miho FUKUMOTO
〈生年月日〉1983/10/2
〈血 液 型〉O
〈出 身 地〉鹿児島県
〈好きな言葉〉
笑う角には福来たる

2 安田邦子 DF
Kuniko YASUDA
〈生年月日〉1985/11/13
〈血 液 型〉A
〈出 身 地〉山口県
〈好きな言葉〉
一生懸命

3 加戸由佳 DF
Yuka KADO
〈生年月日〉1990/6/19
〈血 液 型〉O
〈出 身 地〉岡山県
〈好きな言葉〉
Smile

4 茂本志穂 DF
Shiho SHIGEMOTO
〈生年月日〉1991/4/19
〈血 液 型〉A
〈出 身 地〉愛媛県
〈好きな言葉〉
急がず休まず

5 高橋　悠 DF
Haruka TAKAHASHI
〈生年月日〉1987/6/2
〈血 液 型〉A
〈出 身 地〉鹿児島県
〈好きな言葉〉
我に負けるな己に勝つ

6 津波古友美子 DF
Yumiko TSUHAKO
〈生年月日〉1979/5/17
〈血 液 型〉A
〈出 身 地〉沖縄県
〈好きな言葉〉
感謝

7 中野真奈美 MF
Manami NAKANO
〈生年月日〉1986/8/30
〈血 液 型〉O
〈出 身 地〉北海道
〈好きな言葉〉
良い意味で「期待を裏切る」

8 有町紗央里 FW
Saori ARIMACHI
〈生年月日〉1988/7/12
〈血 液 型〉B
〈出 身 地〉福井県
〈好きな言葉〉
天真爛漫

9 中川千尋 FW
Chihiro NAKAGAWA
〈生年月日〉1987/7/10
〈血 液 型〉AB
〈出 身 地〉石川県
〈好きな言葉〉
七転八起

10 宮間あや MF
Aya MIYAMA
〈生年月日〉1985/1/28
〈血 液 型〉B
〈出 身 地〉千葉県
〈好きな言葉〉
Make it happen

11 松岡実希 FW
Miki MATSUOKA
〈生年月日〉1987/1/26
〈血 液 型〉B
〈出 身 地〉兵庫県
〈好きな言葉〉
Dream Big

14 山口麻美 FW
Mami YAMAGUCHI
〈生年月日〉1986/8/13
〈血 液 型〉A
〈出 身 地〉東京都
〈好きな言葉〉
Be yourself

15 酒井　望 左SB
Nozomi SAKAI
〈生年月日〉1989/8/1
〈血 液 型〉AB
〈出 身 地〉滋賀県
〈好きな言葉〉
前向き

16 長町優里 DF
Yuri NAGAMACHI
〈生年月日〉1995/7/14
〈血 液 型〉O
〈出 身 地〉徳島県
〈好きな言葉〉
日進月歩

17 中村美希 DF
Miki NAKAMURA
〈生年月日〉1991/9/19
〈血 液 型〉AB
〈出 身 地〉北海道
〈好きな言葉〉
冷静

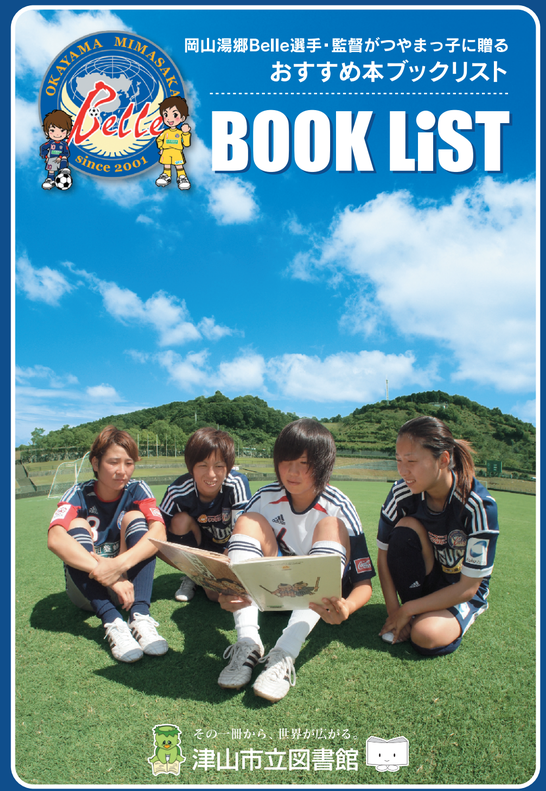
18 池ヶ谷夏美 GK
Natsumi IKEGAYA
〈生年月日〉1990/6/14
〈血 液 型〉A
〈出 身 地〉静岡県
〈好きな言葉〉
努力は運を支配する

19 水島久美 MF/FW
Kumi MIZUSHIMA
〈生年月日〉1989/5/9
〈血 液 型〉A
〈出 身 地〉神奈川県
〈好きな言葉〉
今が変われば未来も変わる

20 横山久美 FW
Kumi YOKOYAMA
〈生年月日〉1993/8/13
〈血 液 型〉O
〈出 身 地〉東京都
〈好きな言葉〉
冬は必ず春となる

種田佳織 監督
Kaori TANEDA
〈生年月日〉1974
2011年から岡山湯郷Belle監督としてチームを率いる

津山市立図書館
TEL 0868-24-2919
http://tsuyamalib.tvt.ne.jp/
制作：津山市立図書館　発行：2012年10月



岡山湯郷Belle選手・監督がつやまっ子に贈る
おすすめ本ブックリスト
BOOK LiST

津山市教育委員会生涯学習課・（公財）津山スポーツ振興財団も応援しています。

子どものころに読んだ思い出の一冊

スイミー

レオ・レオニ／作
谷川 俊太郎／訳
好学社（1969/4）

小さな黒い魚スイミーは、広い海で仲間と暮らしていました。ある日、仲間たちがみんな大きな魚に食べられてしまい、一匹のこっちスイミーは…。

仲間と力を合わせて相手に向かっていく姿に感動しました。

福元 美穂選手

三びきのやぎのがらがらどん

マーシャ・ブラウン／え
瀬田 貞二／やく
福音館書店（1965/7）

山の草をたべて太ろうとする3匹のヤギのがらがらどんと、谷川でまちうけるトロル（おに）の対決の物語。

ダイナミックな絵で、3匹のヤギが山の草を食べようと頑張る所が印象に残る絵本です。

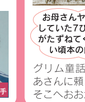
安田 邦子選手

こぶじいさま

松居 直／再話
赤羽 末吉／画
福音館書店（1980/7）

おじいさんが鬼にこぶをとってもらう昔話。

欲張りすぎたらダメだよ、ということを教えてくれる絵本です。


加戸 由佳選手

おおかみと七ひきのこやぎ

ホフマン・フェリクス／え
瀬田 貞二／やく
福音館書店（1967/4）

グリム童話。7ひきのこやぎたちは、おかあさんに頼まれてお留守番をしています。そこへおおかみがやって来て…。

お母さんヤギが買物に出かけた時、留守番していた7ひきのこやぎのもとに変装した狼がたずねてくる絵本です。すごく好きで小さい頃本の内容を全部覚えていました。

高橋　悠選手

てぶくろ

エウゲーニー・M・ラチョフ／え
うちだ りさこ／やく
福音館書店（1965/11）

雪の上に落ちていた手袋にネズミが住みこみました。そこへ、カエルやウサギやキツネが次々やってきて手袋は…。

半年くらい前に、アルネの図書館で読み聞かせをして「てぶくろ」を読みました。その時に色々な絵本を見ましたが、この絵本を一番覚えていました。心あたたまる良い絵本です。

中野真奈美選手

名犬ラッシー

エリック=ナイト／作
飯島 淳秀／訳
岩淵 慶造／絵
講談社（1995/3）

コリー犬ラッシーは、遠くスコットランドに売られていく。ラッシーは、脱走し、困難と戦いながら1600キロの家路をたどる。感動の傑作動物文学。

犬との絆の物語

有町紗央里選手

五体不満足

乙武 洋匡／著
講談社（1998/10）

障害を持っていても、ボクは毎日が楽しいよ！生まれつき手足のないオトちゃんのいきいきとした半生を書いた物語。

読書感想文を書くために読んだ覚えがあり、感動しました。

中川 千尋選手

ヘレン＝ケラー自伝

ヘレン・ケラー／著
今西 祐行／訳
講談社（1981/11）

見えない、聞こえない、口がきけないという三重苦をのりこえて力いっぱい生きたヘレン・ケラーの伝記。

聴力、視力を失った彼女がアリー・サリバンという教師とともにさまざまな困難に立ち向かい強く生きていくことに感動した。

山口 麻美選手